

●6年制学科のカリキュラムの特色

新6年制課程の薬学科では、「Pharmacist-Scientist(医療現場で指導的役割を担う高い能力を備えた薬剤師、ならびに専門的薬学知識と高い研究能力を備えた研究者・教育者)」すなわち「研究のできる薬剤師」を養成するための教育を行います。そのために、専門知識に関する講義だけではなく、コミュニケーション能力や倫理観、責任感を育て、また、変化する医療現場に対応できる基本的な能力を身につけることのできる演習を取り入れています。4年次後期以降、これらで得た知識とスキルを実践し、医療人としての実的な能力を醸成する場として、11週間の病院・薬局実務実習を予定しています。また、3年次前期には早期の研究室配属を実施し、薬剤師養成教育のみならず、長期にわたる卒業研究を通じて、柔軟な科学的思考力を育てるとともに、医療の進歩に対応できる課題発見能力と問題解決能力、未踏分野への開拓精神を身につけさせることで、「研究のできる薬剤師」を養成します。薬の専門家として、薬物治療における中心的役割を担うだけでなく、地域医療・災害時医療に貢献するとともに、医療薬学の発展に寄与できる高い資質を有する人材の輩出をめざしています。

●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

病院実習では、大学病院において、認定指導薬剤師と病院実習担当教員が協力し、病棟において薬剤管理指導業務とチーム医療について、薬剤部において調剤業務・製剤業務・医薬品管理業務・医薬品情報・TDM・リスクマネジメントについて実習を行い、病院における薬剤師職務に必要な知識・技能・態度を学びます。

薬局実習では、実習の場を地域保険薬局に移し、実際に地域保険薬局における薬剤師業務を体験します。患者や顧客への対応、医療機関との連携を通して医薬分業の意義を再確認し、保険医療のみならず、セルフメディケーション、地域福祉、地域保健など地域において薬剤師が果たすべき役割について学びます。

●病院実習先・薬局実習先

主な病院・診療所 徳島大学病院など 2カ所
主な保険薬局 調整機構の調整により徳島県内の保険薬局の実習先を確保 19カ所

●アドバンスト(臨床)実習

実務実習終了後の5年次から6年次にて履修可能です。

●多職種連携教育の具体的な内容

将来チーム医療体制を構成する医学部、歯

学部、薬学部の学生を対象とした初学年多職種連携教育を学部1年次授業科目「SIH道場～アクティブ・ラーニング入門」において実施している。また、前述の初学年多職種連携教育(IPE)プログラムを高学年向けに発展させた「学部連携PBL」も実施している。

6. 多職種連携教育を行う医療施設名

該当なし

7. 薬剤師国家試験への取り組み

学生が主体的に取り組んでおり、外部講師による薬剤師国家試験試験対策講座の開催、模擬試験の受験等の便宜を図っている。また、卒業論文発表会を年内に実施することにより、国家試験対策のための時間を確保している。

●卒業研究について

6年制 3年次になると研究室に所属し、卒業研究を行います。研究室においては、担当教員による指導のもとに第一線の研究に接しながら、各自の研究テーマで自主的に研究を行い卒業論文を作成します。専門分野の新しい情報を得て研究を進めるためには、国内外の文献を早く正確に理解することが必要であり、そのための訓練も卒業研究期間中になされます。研究達成度によっては学会発表の機会が与えられることもあり、その研究成果が学術雑誌に掲載されることもあります。この卒業研究は、講義を通じて学習してきた知識と実習で覚えた実験技術や分析能力を総合的に駆使して、思考力と研究能力を養うのになくはならないものです。

4年制 該当なし(全6年制に移行)

●4年制学科の教育目標とカリキュラムの特色

該当なし(全6年制に移行)

●入試に合格するためのアドバイス

薬学を基盤とし、薬剤師・研究者・教育者として、薬物療法・医薬品創製およびそれに資する科学全体の向上に、情熱・倫理観・使命感をもって貢献できる人材を求めています。薬学部の教育方針は、多様な薬学分野を基盤とした幅広い知識と技能を身につけ、薬学を含む種々の職能領域と相互連携しうる能力をもち、自ら活躍できる場を積極的に開拓できる可能性をもった人材(インタラクティブ YAKUGAKUJIN)を育成することです。したがって、既成概念にとらわれない柔軟な思考能力をもち、向学心に満ち、未踏分野の開拓精神に溢れた人材を募集します。

●入試の変更点

入試における選抜方法の変更については、最新の「徳島大学入学者選抜要項」または、大学ホームページをご確認ください。

●過去問を公開しておられますか

大学ホームページにて公開されています。
https://www.tokushima-u.ac.jp/admission/data/past_examination_question.html

●面接について教えてください

入試までに各選抜区分(一般入試、特別入試(推薦入試))における実施教科・科目等と同時に、入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の全項目をしっかりと理解しておくことをお勧めします。

●過去の小論文の形式とテーマ・文字数

日本語で書かれた文章や図表等により、記述・論述式の出題を行います。

●大学独自の奨学金制度

本学独自の奨学金については、大学ホームページに掲載しております。
<https://www.tokushima-u.ac.jp/apnavi-g/scholarship/shougakukin.html>

●地域のアパート・マンションのモデル家賃

第30回回学生生活実態調査によると、薬学部学生の1か月の家賃支出は以下のとおりです。これは、近隣のアパート・マンション等の相場が関連していると思われます。

- ・3～4万円未満 40%
- ・4～5万円未満 19%
- ・5～6万円未満 23%

●オープンキャンパスの日程

TOKUSHIMA UNIVERSITY

OPEN CAMPUS 2023

2023年8月7日

薬学部は、対面とライブ配信のハイブリッド式で行う予定です。

当日スケジュールの詳細は5月下旬の公開、そして事前申込は

6月20日(火)13:30より開始いたします。